

平成28年度 「富士市観光ボランティアガイドの会」総会開催

会長挨拶



本日は、平成28年度の総会を御案内したところ、土曜日の午後と言う、大変お忙しい中、多くの方にご出席を頂き、今年度の総会が開催出来る事を厚くお礼申し上げます。本日の総会には、多忙の中、市役所観光課長の米山充様には、私たちの会に直接ご協力やご指導をいただいております。富士山観光交流ビューロー専務理事の鈴木利幸様に、ご出席をいただいております。高い席からではございますが、米山課長には当ボランティアガイドの会の活動をご理解いただき、今年度の補助金の増額に大変ご尽力いただきました。本当に感謝申し上げます。

鈴木専務理事には、5月末で退任すると伺っております、在任中は、ボランティアガイドの会に対するご協力、ご支援、誠にありがとうございます。心から厚くお礼申し上げます。昨年度は当会設立12年目を経ており、11月に組織を6分割する組織改変を行い、ブロック制の暫定運用に漕ぎつけました。

ガイド活動事業や通年の諸活動等は皆様のご協力で無事に事業展開が出来ましたことをこの場をお借りして心より感謝致します。「まるごと岩本山」の花咲案内人の事業は、4月10日迄実施しましたが、まとめ等により総会がずれ込み今日総会の開催になりました。

活動は68日間となり、観光課調査によると、約105,000人が来園、前年より少し減少。案内件数174回と減少しましたが、立ち寄り者も多く、目的は達成されたと感じております。新年度は富士市市制50周年でもあり、富士市の観光について良き理解者として、事業計画を遂行したいと考えております。今後も心からの「おもてなし」と「感幸」を実現するため、ガイド内容の質的向上と個々の知識向上を図っていきます。皆さんが健康で元気に活動できることを祈念して、総会の挨拶とします。

総会議事

- 1、第1号議案 平成27年度 事業報告
 - 2、第2号議案 平成27年度 決算報告
 - 3、第3号議案 平成28年度 事業計画案
 - 4、第4号議案 平成28年度 収支予算案
 - 5、その他
- ①地区活動報告 ②当会補則説明
③富士山登山ルート3776関係
④第1回市外研修会(戸田)
- 採決の結果原案通り承認されました。

来賓ご挨拶 富士市観光課課長米山充様



本日は平成28年度の富士市観光ボランティアガイドの会の総会が盛会の中で開催されますこと心からお祝い申し上げます。また、ボランティアガイドの会の皆様には、日頃より富士市の観光行政にご理解とご協力を戴きまして、先ほど会長様より、お話がありました様に70日間に亘り岩本山で開催されます長期イベント対応、それから観光ボランティアの養成等、観光事業などの様々な行事の中で、最前線で ご活躍されておられますこと、この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。

今日は午後からの総会で、午前中ちょっと時間がありませんので、JRさわやかウォーキング静岡駅から東静岡駅11kmの弾丸ウォーキングをして来ました。2時間ちょいの時間を歩いてきましたが、コースの所々で案内するガイドの皆さんの必要かつ重要性を感じました。改めて、必要な所、重要な所での皆様のご苦勞が身に沁みました。改めて、ご尊敬申し上げます。市、市制の方では50周年として、観光課では様々な事業を実施する予定となっております。本会の冒頭で映像を流して戴いた富士山登山ルート3776。これは昨年の夏に設定し、今年は決行する為に、6月には東京から芸能人を呼んでイベントしたり、7月の山開きには本格的にモニターツアーを実施しながら広く全国に発信する予定です。登山ルート3776のサポーター募集のチラシを入れていただいております。ぜひ、支援して頂きたいとお願い致します。それ以外にも11月には自衛隊音楽隊のコンサートをロゼシアターで行います。宜しかったらご要望を戴ければと思っています。これ以外にも12月に全国工場夜景サミットを開催します。富士市には多くのお客様がいらしゃいます。こういう機会に富士市の魅力を全国に発信して行きたいと思っています。この事にも皆様の力添えをお願い致します。終わりにこれからもボランティアガイドの会の活動が益々発展されますことをご祈念申し上げ、簡単ではございますが、総会の祝辞とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

来賓ご挨拶「富士山観光交流ビューロー」専務理事鈴木利幸様



平成28年度富士市観光ボランティアガイドの会の総会を祝します。また、私ども日頃からガイドの会皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。先ほど課長が申し上げました様に岩本山はじめ、色々な形(所)で、協力を賜りながら我々の事業に取り組んでいます。

政府の方では2020年オリンピック、パラリンピックが東京で開催されます。それに合わせまして、外国からのお客様を2000万人として、取り組んでいくというような基本的な方針を固めたようでございます。一方、日本の方々もまだまだ日本の中を旅行する方が非常に多く6億人いるそうです。その消費額が21兆円。これは国内の地域にまだ魅力が残っている事で、国も地方創生をしてゆく。県も地域に根差した観光を考えてゆく。私達も市、県等の協力を得ながら地域の観光を確立して行くように取り組んでいる最中です。お客様で田子の浦港のしらす事業に置きましては「田子の浦しらす」というブランド化を今、取り組んでいるのでございます。昨年度のお客様の実績が約6万人を超えたという事でございます。その内、ツアーのお客様が14000人位です。いかに地域の皆様、或いはリピーターの皆様が田子の浦港に来て頂いているような状況になっています。これが、きっかけで色々な地域で、ブルーベリー共和国、しらす、イチジク或いは岩本山の景観、5合目宝永山のトレッキング、こういう色々なもので皆様の興味を持っていただくような状況になって来ました。私達もぜひこの辺りに取り組んで行きたいと思っております。

私も今年のこの5月で退任させていただくことになりました。6年間皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。これからもまたこれまでの流れを引き継いで頂きたいと考えています。皆様のご協力を賜ればと思っております。本当にありがとうございます。終わりにボランティアガイドの皆様のご健勝と会の発展を祈念しまして、私の挨拶とします。本日は大変おめでとうございます。

ガイド活動紹介

富士山と、お笑い芸人ルート3776PRイベント



富士市は6月11日・12日富士山登山ルート3776のPRイベント「富士山と、お笑い芸人」を富士塚で開催した。当会からも7名が参加して送り出しを行った。今回の目的はお笑いコンビ「エレキコミック」のやついいちろうさんとファン合計40人が6回目までのルートをたどり市内の魅力満喫し、TBSのラジオ番組JUNKサタデー「エレキのコント太郎」で発信する。

「旅人企画」東海道53次ウォーキング吉原宿ガイド



5月14日岐阜のお客様20名が吉原宿ツアーで12時前に訪れました。木之元神社にて渡辺基彦会員が「吉原宿」の概況と各ポイント箇所を20分かけてお話ししました、特に毘沙門天の話には興味があった様でした。

原田小学校3年生「竹採公園」ガイド

5月19日(木)11時30分に原田小学校3年生75名が校外授業で「竹採公園」を訪れました。当日は閉園日でしたが、岡田会員が特別に公園入口で「富士市に伝わるかぐや姫」について生徒から質問を受けながら分かり易く説明をしました。

トコリボわがまちニュース「富士山かぐや姫ミュージアム」取材

大幅リニューアルされた博物館、愛称「富士山かぐや姫ミュージアム」にて5月16日(月)テレビ収録があり、当会の寿会員が出演しました。



静岡朝日テレビ報道情報部「竹採公園」取材

5月20日(金)9時30分静岡朝日テレビ報道情報部御一行が「とびっきり静岡」の取材で「竹採公園」に訪れ、岡田会員が園路案内と説明をしました。